

NCAC<Net Computing Academy>事例のご紹介

株式会社NHKメディアテクノロジー様

開催日： 2019年1月18日/ 1月25日/ 1月28日

研修期間： 2.5日間

参加人数： BB | 9名 / SM | 8名 / PP | 9名

(受講者所属:営業システム部・ビジネスソリューション部・システム運用部・ネットワーク・セキュリティ運用部)

講師： 津田 邦和

目的と課題

「お客様に頼られるMTを目指す！」

クラウドビジネスは、これまでにないノウハウが要求され、ビジネス構造や業際知識を学ぶことにより、お客様のニーズを正しく理解し、お客様の立場に立ったメリットの説明ができる人材を育成します。ワークショップでは、「経営視点」で議論することにより、コスト感覚を身に付け、中長期的な視点を持って、クラウド事業を考えていくことを目指します。

興味を持った内容と気づき

■ 1日目 | NCACベーシック&ビジネスモデルコース

テキストによる研修

Q：興味をもった内容はありましたか？

- ・クラウドのメリット、DCの基盤等。
- ・データセンターの構造的な話など。電気代の話。
- ・ファシリティに関する内容が興味深かった。
- ・クラウドの選択のしかた。



■ 2日目 | NCACセールス&マーケティング

テキストによる研修+販売ロールプレイング

Q：ロールプレイングについて、何か発見はありましたか？

- ・いざ説明するとなると全くできないことが分かった。提案前にシミュレーションすることが必要だと思った。
- ・学んだことについても実際に口に出すのは難しかった。
- ・質問を想定して組立てる事が重要と理解した。



■ 3日目 | NCACプロジェクトプランニング

テキストによる研修+事業計画策定ワークショップ

Q：ワークショップについて、何か発見はありましたか？

- ・クラウドサービスは中・長期的な視点を持つ必要がある。
- ・経営者のコスト視点
(クラウドの機能ばかりに気がいていた)
- ・事業コストの算出の参考になった。



研修を受けて

企画者の感想



倉田 哲生 様

近年、お客様の問題解決のための選択肢として、クラウドの利用を検討することが必要不可欠となっています。弊社では2015年よりこれまで40名程の社員がNCRI様のクラウドプロデューサー研修に参加させていただきました。今年度の参加者も、津田様の豊富な知識や経験に基づいた講義と、実践的なワークショップにより、クラウドを利用したシステム提案に自信を持つことができたようです。研修で習得したノウハウの現場での活用を期待しています。

受講者の感想

- ・ASPサービスでDC側のSLAまで考えたことが無かったので今後のサービス選定に役立つと思った。
- ・すべてが新鮮で、今回受けた研修は、ほとんどの業種・ユーザーに提案できるものだと感じた。
- ・今まではクラウドに移行することで、費用がどれだけ抑えられるかという点について、あまり考慮していなかった。今回の研修で費用面のメリットについても学べたので、顧客へのアピールに使っていきたい。
- ・クラウドについてはぼんやりとした知識でしたが、奥の深いところまでお話いただき大変勉強になった。
- ・クラウド全盛の時代、MTが最新のクラウドの知識を十分に持つことで、お客様の課題解決に役立てることができると思う。
- ・とても楽しい研修だった。クラウドについて、ほとんど知らないことだらけで、これから提案する機会が増えると思うので、自信に繋がった。
- ・ITのすべての局面でクラウドを推進できるよう関わっていきたい。経営層やキーパーソンに対してクラウドに関する説明の機会を重ね、経験を積むことが必要と思う。
- ・ワークショップに参加して、自分が話すつもりで資料を作ったことで教科書の読み方が変わった。
- ・提案の視点で課題に取り組めたことが刺激的だった。

(その他、感想を頂戴しました。)

コメント

3日間の長い研修でしたが、皆さんの顔つきから、1日目の最初の1時間経過後すぐに強い反応を感じました。なぜクラウドが始まったのか、これからクラウドがどうなるのか、それがどのような顧客インパクトがあり、それを提案する意義がどこにあるのかを感じ取ってくれたと思います。現実の利用者の関心事である、具体的なメリット、コストが低減する条件要素、クラウドモデルの選定方法などは、基本的事項でありながら、実際の現場ではなかなか対応できていない状況について、共有させて頂いたようです。

今後の実務において、今回獲得したノウハウを皆さんが有効に活用され、NHKグループに貢献して頂くとともに、NHKMT様の役割の拡大になれば幸いです。

